



ななかまど

南陵高校PTAだより 第80号
令和6年(2024年)3月1日(金)
発行者:北海道札幌南陵高等学校
(PTA事務局)

「子供たちの支え」 PTA会長 脇元 繁之

日頃より南陵高校PTAの活動にご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

今年度はコロナウイルス感染症が2類から5類に引き下げられ、南陵高校でも自粛していた様々な行事が再開されました。これに加え生徒たちは、生徒会を中心に地元地域のイベントにボランティアとして参加をさせていただきました。"藤野ふるさとまつり" "すずらん福祉会特別老人ホームふじのでのお手伝い" "冬の交通安全市民総ぐるみ運動" "子供達による花いっぱい健康な町づくり事業" "藤野雪あかりの小路" など数多くの地域活動を通して、学校の教室では学ぶことのできない経験と世代を超えたコミュニケーションが子どもたちの糧となりました。加えて、このような社会活動の参加により生徒たち自らが南陵高校は地元根差したかけがえのないものだ地域の皆様を示してくれたのではないのでしょうか。参加した生徒はもちろんのこと、生徒たちを受け入れていただいた地域の皆様とそれを取りまとめ道を繋げてくれた担当教諭のご尽力に心から敬意と感謝を申し上げます。

少子化も加わり南陵高校の生徒数も年々減少しています。引き続き、なによりも「子供たちの支え」というあたりまえのことに全力を挙げ、我々PTAとしても危機感を持って南区で唯一の道立高校の存続に向けて取り組む所存です。これからも会員の皆様と地域の皆様のご理解とご協力、ご指導を賜りますようお願い申し上げます、令和5年度の御礼のご挨拶とさせていただきます。



「やさしい南陵高校、あったかい生徒たち」校長 小野 達彦



保護者の皆さま、令和5年度本校における教育活動へのご協力に心より感謝申し上げます。おかげさまで無事に1年間を過ごすことができました。

「人は命令や規則では動かない」と思っています。人と接するときにはできるだけ優しくしよう、誰かから相談ごとや悩みを打ち明けられたら心と耳を傾けてしっかり聴こうと思っています。また、こちらからお願いやら頼みごとをする場合には、相手にこれは命令だとか規則なのだと受けとられないよう、最大限の配慮をしながら話すように心がけています。校長として、生徒や職員に「いじめのない学校、優しさと思いやりのあふれる学校に」と言います。理想を語ることもあります。だからこそ自分はどんなときもそうありたいと思い行動しています。昨年末新聞で紹介された「校長室なんでも相談室」へは連日たくさんの生徒たちが訪れ、いろいろな話を聴かせてくれました。若い彼らが今悩んでいること、楽しみにしていること、将来やりたいと思っていることなどを生き生きと語ってくれました。こちらから助言することもありましたが、校長はずっと心を動かされていました。それは生徒一人ひとりみんなが優しい気持ちであたたかい気遣いをしながら話をしてくれたからです。



南陵高校の生徒には思いやりがあり、あったかいです。そしてとっても「めんこい」です。集会では校長の話にいつも心と耳を傾けて聴いてくれました。そんなステキで最高の生徒たちと2年間も一緒にいられたことを、私は決して忘れません！みんな、南陵高校を選んでくれてありがとう。そして保護者の皆さま、これまでのご理解とご支援にあらためて感謝申し上げます。ありがとうございました。校長は幸せでした。

＝本校はいじめ防止に取り組んでいます＝

学校では「いじめ防止基本方針」を作成（ホームページ参照）しています。また生徒のいじめに対する意識の向上をHR活動等で図っています。「いじめの定義」及び「いじめに対する基本的な考え」等を生徒、保護者の方はご覧ください。

「新しい価値を生む君たちへ」 3学年主任 有元 孝典

札幌南陵高校42期生、卒業おめでとう。又、晴れてお子様の卒業式を迎えられた保護者の方々に対し心からお祝い申し上げます。

昨年までのコロナ禍によって社会不安が広がる中、急激な情報システムの普及を目の当たりにしました。教育現場でも情報端末が学習活動、情報の伝達に欠かせない道具になりました。改めて人類にとっての危機は、新しい価値を生み出すきっかけになることを教えてくれる気がします。目まぐるしく変化する世界の中で、卒業生が社会で逞しく生きることを期待してやみません。

そこで卒業生諸君へ、戦前から戦後の激動の時代に松下電器産業（現パナソニックホールディングス）を一代で築き上げた松下幸之助氏の言葉を紹介したいと思います。「十のサービスを受けたら十一を返す。その余分の一のプラスがなければ、社会は繁栄していかない。」この言葉を個人に照らせば、会社から支払われた賃金よりも努力して利益を出さなければ会社の経営は成り立たないということです。個人や会社、果ては国家にも当てはまる社会の厳しい現実です。

しかし私は君たちがそれを乗り越えて生きていくと信じています。なぜなら人は本来、未知なるものにチャレンジする本能を持っているからです。そして克服する力を持っています。これを妨げるものは自分の力の限界を決めつける心です。

松下氏は「才能なきことを憂うる必要はないが、熱意なきことを恐れなくてはならない。」「失敗することを恐れるよりも、真剣でないことを恐れたい。」と語っています。松下氏はどこまでも人間の内面に秘めた素晴らしい可能性を信じて成功した人物です。

君たちはこの三年間、理解できなかったことや難しかった事ができるようになったとき、新しい自分の力を発見したはずです。君たちが、自分の可能性を信じて逞しく社会で活躍することを心から期待しています。



令和5年度進路決定状況

令和6年3月1日現在

【大学】20名

東海大学
星槎道都大学
日本医療大学
札幌国際大学
北海道情報大学（2名）
北海道科学大学（2名）
北星学園大学（2名）
北海医科大学（2名）
札幌大学（3名）
北海学園大学（5名）

【高等看護学校】2名

中村記念病院附属看護学校（2名）

【専門学校】33名

専門学校北海道自動車整備大学校
北海道情報専門学校（2名）
札幌医学技術福祉歯科専門学校
札幌歯科学院専門学校
札幌スポーツ＆メディカル専門学校（3名）
北海道歯科衛生士専門学校
北海道ハイテクノロジー専門学校
光塩学園調理製菓専門学校
札幌ベルエポック製菓調理専門学校
札幌ビューティーアート専門学校（3名）
札幌ベルエポック美容専門学校
北海道理容美容専門学校（4名）
経専北海道保育専門学校（3名）
札幌こども専門学校
経専北海道どうぶつ専門学校
札幌医療秘書福祉専門学校（2名）
札幌商工会議所付属専門学校
北海道エコ・動物自然専門学校
北海道どうぶつ・医療専門学校（2名）
札幌ミュージック＆ダンス放送専門学校
吉田学園公務員法科専門学校

【民間就職】24名

デサントジャパン
柳月（2名）
勤医協福祉会
新星苑札幌支社サッポロビール園
北海道神宮
石上車輛
どんぐり（2名）
ぬくもりの宿ふる川
ネクステージ
シップス
東光ストア
マイステイズ・ホテル・マネジメント
ENEOS ウイング北海道支店
常口アトム
トヨタカローラ札幌
日之出歯科診療所
イサン
ヒロタ
ワールドストアパートナーズ
向田建装
楽笑株式会社
フジクラフト

【公務員】6名

北海道警察（警察行政）
自衛官候補生
自衛隊一般曹候補生（4名）

【その他（海外）】2名

ワーキングホリデー（大韓民国）
語学研修（フィリピン）

